いわき市CKD病診連携 診療情報提供書

 紹介先
 紹介元

 医療機関名
 医師名

 電話番号

									記入日		
フリカ	ガナ					性別		職	業		
氏	名					生年月日				(年齢)
【主纲											
【紹介目	的(数	复数可) 1 CKD	原疾患の)鑑別		 う後の治療方針		春 春指道	(生活・食事)	
KAHATI LI	H J (15			他(· ±III./3·3	L '	(X • 7 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	1 1	冰及山村	(1/11))
【現病歴	及び家	家族歷									
併存疾患 : 同 高血圧症					□ 糖尿病		新聞	□高原	尿酸血症	□ BMI高	値
既往		:	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	患	□ 脳血管疾患	_	· 放閉塞性動脈硬化症		アルベール D他()
嗜 好		:	□						, in (,
家族歴		:	□ 腎臓病あり	_	□ 透析あり		□ その他	()
【検査結		-		<u>, </u>	_ 2000)わかる範囲で		•			
血清クレ			(mg/dl)		1221			
eGFR	, , –		(ml/min	/1. 73 m ²)					
RGG (定性) (- ± 1+ 2+ 3+)											
尿蛋白 ((_	2. 0.	g/gCr)					
が至口 、 尿アルブ		(定量) (mg/gCr)					
尿潜血(\ L =	(-	±	1+ 2+ 3+						
/// A III (~ I T /		※終時的ギー/		添付してください。	,					
					Mindex Retus トマップ紹介基準	1	(作成:日本腎	職学会 監	修:日本	医師会)	
	原疾患		尿蛋白区分		A1	1	A2		A3		
					正常		微量アルブミン尿		顕性アルブミン尿		
糖尿	糖尿病性腎臓病		尿アルブミン/Cr比(mg/gCr)		30未満		30~299		300以上		
高血原	高血圧性腎硬化症		######################################		尿蛋白(一)		尿蛋白(±)		尿蛋白(+)以上		
	腎炎				正常		軽度尿蛋白			高度尿蛋白	
多多	多発性嚢胞腎		尿蛋白/Cr比(g/gCr)		0.15未満		0. 15~0. 49		0.50以上		
その他			.,								
		G1	正常または高値	≧90			血尿+なら紹介, 蛋白原 生活指導・診療継			紹介	
		G2	正常または軽度低下	60~89			血尿+なら紹介, 蛋白原 生活指導・診療継	尿のみならば		紹介	
GFR	区分	G3a	軽度~中等度低下	45~59	40歳未満は紹介, 40歳 生活指導・診療経		紹介	96		紹介	
(mL /1. 73	L/分 3㎡)	G3b	中等度~高度低下	30~44	2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2					紹介	
	ľ	G4	高度低下	15~29	■ 紹介		紹介			紹介	
		G 5	末期腎不全	<15	紹介		紹介			紹介	
					の腎機能の悪化を認める			W 77 - 47 A			
腎臓内科医・専門医療機関の紹介基準に当てはまる場合で、原疾患に糖尿病がある場合にはさらに糖尿病専門医・専門医療機関への紹介を考慮する。											
エビデンスに基づく CKD 診療ガイドライン 2023∶かかりつけ医から腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準より引用											
【今後の	治療の	D希望	1								
□ 可能な限り CKD の評価・治療終了後は当院(紹介元医療機関)で診療を希望 → 定期的な併診 (□ 希望する □ 希望しない)											
全面的に腎臓専門医に一任する											
【現在の処方】 処方箋の写し、もしくはお薬手帳のコピーを添付する。											